

給食だより 1月号

練馬区立光が丘第二中学校

1月は「睦月」と呼ばれます。これは新年をみんなで仲良く迎えるという意味が込められているそうです。食べることは、体作りの基本であると同時に、一生続く楽しみでもあり、人と人との絆を深める手段にもなりますが、今は新しい生活様式を守り、引き続き安全に給食の時間を過ごしてほしいと思います。



1月のテーマは『食生活に関心を持とう』です。

皆さん「SDGs」という言葉を知っていますか？これは「Sustainable Development Goals」の略で「持続可能な開発目標」を表します。2015年9月に国連で採択された国際社会共通の目標で、2020年は“行動の10年”と呼ばれる年の始まりとなるはずでした。

「SDGs」の17ある目標の1つに、『飢餓をゼロに』という目標があります。WFP（国際連合食糧計画）の報告によると、新型コロナウイルス感染症の影響で、急性の食糧不安を抱える人々が、昨年だけで1億人以上増加しているとしています。国連のグテレス事務総長も昨年9月のSDGs記念式典の中で、「グローバル化と成長の恩恵は、何百万もの貧しい人々に届かず、彼らの絶望は深まるばかりだ」と述べています。（一部抜粋）

一方日本では、以前に、『毎日1人おにぎり1個分の食糧を廃棄している』という内容のCMが放映されていました。

この大きな困難に、私たちは何ができるのでしょうか…？



★★★ 1月24日～30日は『全国学校給食週間』です ★★★

学校給食は明治22年山形県鶴岡市の小学校で始まり、全国に広まったと言われています。戦争により中断しましたが、戦後再開され、昭和21年12月24日に新しい学校給食が始まりました。これを記念して「学校給食記念日」とし、冬休み明けの1月24日から1週間を『全国学校給食週間』としました。学校給食の意義や役割についての理解と関心を深め、より一層の充実と発展を図ることを目的に、毎年様々な取組を行っています。



<1月の献立紹介>

1/24～30の『全国学校給食週間』にちなみ、時代の変遷による様々な給食を紹介します。（一部参考）

- *1/24（月） 明治33年代の給食（ご飯、鮭の塩焼き）
- *1/25（火） 昭和40年代の給食（コッペパン・苺ジャム、カレーシチュー）
- *1/26（水） 昭和50年代の給食（鯨のマリアナソース）
- *1/27（木） 地場産の食材を使用したメニュー（たくあんご飯、練馬サラダ）
- *1/28（金） 世界各国のメニュー（ブリック*チュニジア）

他、1/7七草（1/11 七草入り肉うどん）、1/15小正月（1/14 小豆ご飯）など行事に応じたメニューや、3年生の『リクエスト給食』も引き続き提供しますので、お楽しみに…（1/11竹輪の天ぷら、1/17 ココア揚げパン 1/18 担々麺、1/20 ハンバーグ・苺、1/21 ジャンボ揚げ餃子）

1月に使用する主な野菜の産地（予定）

米	青森県	じゃが芋	北海道	玉ネギ	北海道
人参	埼玉県	大根	練馬区	カブ	千葉県
里芋	府中市・立川市	小松菜	八王子市・府中市・瑞穂町	キャバツ	練馬区
ネギ	練馬区	レンコン	茨城県	白菜	練馬区
セリ	茨城県	水菜	練馬区	柚子	練馬区
はれひめ	愛媛県	ぼんかん	愛媛県	苺	茨城県
牛乳	北海道・青森県・秋田県・岩手県・宮城県・群馬県・山梨県・東京都				

学校給食費
引き落とし日

1月以降は
ありません

（未納の方を除く）

